

地域社会保障教育推進事業に係る プレゼン資料

A horizontal decorative bar consisting of three segments in shades of orange and yellow, positioned below the main title.

平成24年8月24日

株式会社 放送映画製作所

1) 放送映画製作所とは

弊社は、1966年に設立された大阪で最も歴史のある映像制作プロダクションで、テレビ局の毎日放送(本社:大阪市)の100%出資のグループ会社です。2008年に同じ毎日放送グループである株式会社毎日EVRシステムと合併しました。主に映像や冊子等の教育コンテンツを企画・制作し、学校や行政機関に提供しています。

学校向けに制作した映像作品では、文部科学省特選・選定をはじめ、200作品以上の受賞歴があり、学校現場では高い評価を得ています。

こうした評価の背景には、経験豊富なスタッフによる制作体制の他、監修や委員会形式で各分野における専門家との協力体制が整っていることが理由として挙げられます。

40年以上にわたる実績と信頼によって事業展開しています。

2) 全体スケジュール案

2012年 8月	<input type="checkbox"/> 授業実施校の選定〔3校〕＊ 東京2校・大阪1校 東京都立蒲田高等学校・東京都立足立新田高等学校・大阪府立茨木西高等学校 <input type="checkbox"/> 講師・体験活動機関候補の選定
2012年 9月	<input type="checkbox"/> 授業実施校との詳細打合せ <input type="checkbox"/> 講義・体験活動の学習内容・スケジュールの確定
2012年 10月	<input type="checkbox"/> 社会保障教育プログラム〔講義・体験活動〕成果物納品 <input type="checkbox"/> アンケート内容検討・決定
2012年 11月	<input type="checkbox"/> 講義・体験活動の授業実施〔3校〕 ※うち1校ビデオ撮影
2012年 12月	
2013年 1月	<input type="checkbox"/> アンケート実施・回収
2013年 2月	<input type="checkbox"/> 授業を撮影したビデオ納品 <input type="checkbox"/> アンケート原本の写し納品
2013年 3月	<input type="checkbox"/> アンケート集計・報告書作成 <input type="checkbox"/> 最終報告書納品

3) 講義・体験活動実施校の選定及び実施概要

実施校の選定につきましては、

1. 地域性<東京>と<大阪>
2. 教科<公民科>と<家庭科>

を考慮し、弊社との協力体制が整っています下記の高等学校に依頼しました。
また各高等学校共に1つの学年で1クラスを選出しました。

学校名	対象学年(人数)	教科
東京都立蒲田高等学校	2年(7名)	公民科
東京都立足立新田高等学校	3年(40名)	家庭科
大阪府立茨木西高等学校	3年(26名)	家庭科

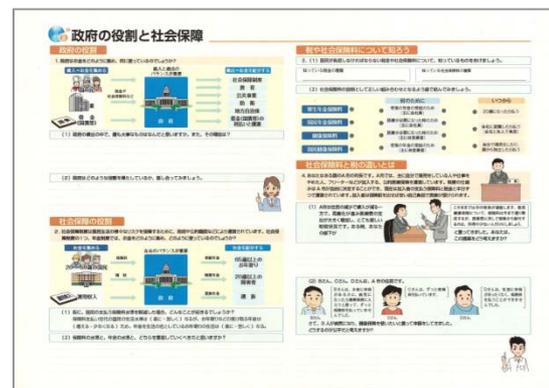
最近の学校現場では、先生が多忙を極め、かつ、授業時間などの改訂により多くの時数を割けないのが現状です。
そのため、講義+体験活動=計3時間の実施を予定しています。

4) 講義の学習内容

講義につきましては、「社会保障の教育推進に関する検討会」にて作成いただきました社会保障教育教材を中心に活用する予定です。そして、その教材をもとに、学校現場の先生にアレンジを加えていただきます。公民科または家庭科の授業で、主に社会保障の導入部分につきまして、計2時間の実施を予定しています。

◆「政府の役割と社会保障」 [1時間]

- ・政府の役割
- ・社会保障の役割
- ・税や社会保険料について知ろう
- ・社会保険料と税の違いとは



◆「公的医療保険って何だろう？」 [1時間]

- ・知ってる？日本の医療保険
- ・公的医療保険の意義とは①
- ・公的医療保険の意義とは②



5) 体験活動の学習内容

社会保障を理解する上で、社会福祉を中心とした体験活動を取り入れます。

今回、福祉施設等からホームヘルパーや介護福祉士等の職員を講師として、学校に招き、出前講座という形式をとります。
* 福祉施設等へ出掛けるのは、時間や許可などの制約があり、実施が難しいため。

体験活動連携機関としましては、介護老人保健施設や自立支援センター等を考えています。
詳細はこれから実施校と打合せをして確定いたします。

公民科及び家庭科の授業で、1時間の実施を予定しています。



イメージ

6) - ① 講義・体験活動実施校別の実施予定

学校名: 東京都立蒲田高等学校

教科: 公民科

担当教諭: 宮崎 三喜男 先生

* 東京都公民科・社会科教育研究会 事務局長

1. 対象生徒 2年 7名(男女) 1クラス ※経済分野で実施
2. 実施時期 11月下旬～12月中旬 ※詳細日時はこれから決定
3. 実施内容

・講義:

「政府の役割と社会保障」 1時間... 社会保障教育教材をアレンジ

「公的医療保険」 1時間... 社会保障教育教材をアレンジ

・体験活動(案): 外部講師による出前講座

ブラインドウォークといって、目にマスクをして、
廊下を歩き、目の不自由さを体験

* 講師はこれから、選定、依頼

6) - ② 講義・体験活動実施校別の実施予定

学校名: 東京都立足立新田高等学校

教科: 家庭科

担当教諭: 三野 直子 先生

1. 対象生徒 3年 40名(男女) 1クラス ※ 家庭総合で実施
2. 実施時期 11月上旬～下旬 ※ 詳細日時はこれから決定
3. 実施内容

・講義:

「政府の役割と社会保障」1時間... 社会保障教育教材をそのまま活用

「公的医療保険」 1時間... 社会保障教育教材をそのまま活用

・体験活動(案): 外部講師による出前講座

福祉現場の話を聴く

ホームヘルパーか卒業生の介護福祉士を

外部講師として招く予定

6) - ③ 講義・体験活動実施校別の実施予定

学校名:大阪府立茨木西高等学校

教科:家庭科

担当教諭:西田 恵理 先生

1. 対象生徒 3年「発達と保育」選択者 26名(女子) 1クラス
2. 実施時期 11月中旬～12月上旬 ※詳細日時はこれから決定
3. 実施内容

・講義:

「政府の役割と社会保障」1時間...社会保障教育教材をアレンジ

「公的医療保険」 1時間...社会保障教育教材をアレンジ

・体験活動(案):外部講師による出前講座

講座内容 - 「福祉現場から語る～社会保障の必要性～」
車いすを利用されている障害者の方等も同伴し、
実際の生活などのお話を聴く

講師 - 特定非営利活動法人 いばらき自立支援センター職員

7) 企画のアピールポイント 有識者による指導・助言

下記2名の大学教授をアドバイザーとして、社会保障教育推進事業全般（学習プログラムの策定～アンケート～最終報告書迄の一連）に関しまして、指導・助言いただきます。

● 澁澤 文隆(しぶさわ ふみたか)教授 * 主に公民科

◇肩書き: 帝京大学 教職大学院

◇専門分野: 教育課程、社会科教育

◇略歴: フェリス女学院中学・高等学校教諭、

東京教育大学(筑波大学)附属中学校・高等学校教諭、

文部省初等中等教育局中学校課、高等学校課教科調査官、信州大学教育学部教授、

同附属中学校校長を経て、平成24年度より現職。

● 野田 文子(のだ ふみこ)教授 * 主に家庭科

◇肩書き: 大阪教育大学 副学長 教育学部 家政教育講座

日本消費者教育学会 第31回全国大会実行委員長

◇専門分野: 家庭科教育

◇略歴: 大阪教育大学教育学部中学校教員養成課程家庭専攻卒業、

大阪教育大学大学院教育学研究科家政教育修士課程修了。現在、副学長兼家庭教育講座教授。

小学校家庭科向けデジタル教材の開発実績あり。

食の生産・流通から環境問題の学習へと展開させる教材。

完成後、実験授業を行い、アンケート調査、学習前・学習後テスト、

児童観察記録を行って、教材の妥当性を検証。

8)-① 参考資料 関連事例実績一覧

◎啓発素材の作成に関する調査事業実績

- ①平成19年度「中学校向け学習指導案制作・配布・調査事業」（電気事業連合会）
 - ②平成21年度「中学校向け食品の安全性に関する効果的な教育啓発素材の開発に関する調査事業」（内閣府食品安全委員会）
 - ③平成21年度「小学校向け食品の安全性に関する小学生向けの啓発素材に関する調査事業」（内閣府食品安全委員会）
 - ④平成22年度「食をテーマにした講演会の調査事業」（キューピー株式会社）
 - ⑤平成23年度「小学校向け出前授業【マヨネーズ教室】の調査事業」（キューピー株式会社）
 - ⑥平成24年度「小学校・中学校向け保健教材の制作・配布・調査事業」（ライオン）
- 他 多数

